

〔注意事項〕

- Day1 は 2L、Day2, 3 は 1L の飲水を行うこと。
- Day2, 3 は飲水などにより尿量 1000mL 以上確保すること。

〔承認条件〕 ※参考：「シスプラチン投与におけるショートハイドレーション法の手引き」（日本肺癌学会・日本臨床腫瘍学会）

- 本レジメンは「ショートハイドレーション法」を適用している。適応患者の選択には、以下の項目に留意すること。
- 腎機能が十分に維持されていること（例：血清クレアチニン値施設基準上限値以下、かつ、クレアチンクリアランス値 ≥ 60 mL/min、ただし、筋肉量の影響を受けるため、高齢者等では正確性にかける場合があることに留意する）。
- 飲水指示に対して十分な理解力を有すること。
- 心機能が保持されていること（例：心臓超音波検査にて EF 60%以上など、1 時間あたり 500 mL の補液に耐えうると期待される場合）。
- 全身状態が良好であること（PS 0-1）。